学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わっていく。

大空は明日へつづく

みんなの学校

出演：大空小学校のみんな

監督：真鍋俊永　ナレーション：豊田康雄　企画：迫川緑　プロデューサー：中尾雅彦 加藤康治 兼井孝之
撮影：大窪秋弘　撮影助手：堀貴人　編集：北山晃　編集協力：秦岳志　整音：中嶋泰成　音響効果：萩原隆之　題字：谷篤史
製作：関西テレビ放送　配給：東風

2014年｜日本｜106分｜BD・DCP｜ドキュメンタリー　©関西テレビ放送

minna-movie.com

平成25年度 文化庁芸術祭賞 テレビ・ドキュメンタリー部門 大賞
2013年 日本民間放送連盟賞 報道番組部門 優秀賞
第9回 日本放送文化大賞 準グランプリ
第21回 坂田記念 ジャーナリズム賞
第51回 ギャラクシー賞 テレビ部門 選奨
第67回 日本映画テレビ技術協会 映像技術賞
第33回 地方の時代映像祭 放送局部門 優秀賞

ふつうの公立小学校の　みんなが笑顔になる挑戦
不登校も特別支援学級もない　同じ教室で一緒に学ぶ

▶みんなの学校予告動画

Facebook本庄上映会実行委員会 Facebook

8/10土　映画上映＆木村泰子先生による講演会

バリアフリー版日本語字幕つき上映

開場12:30　上映&講演会13:00（途中休憩あり）

文部科学省特別選定

会　場　**本庄市民文化会館〈大ホール〉**
（住所/埼玉県本庄市北堀1422-3　TEL/0495-24-2841）

チケット　**前売券 1,000 円（映画観賞料＆講演会参加費含む）当日券 1,200 円**
小学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料チケットを下記の販売所でお渡しします。
【チケット販売所　本庄特別支援学校・埼玉グランドホテル本庄・本庄市民文化会館】
※荒天等で中止・延期の場合は本庄特別支援学校HP及び映画「みんなの学校」本庄上映会・講演会フェイスブックにてお知らせします。

主　催　本庄特別支援学校PTA
みんなの学校本庄上映実行委員会

お問合せ　本庄特別支援学校
☎0495-24-3747〔担当〕春田・堀口

後　援　本庄市・本庄市教育委員会
本庄市PTA連合会
本庄市社会福祉協議会
埼玉県教育委員会

すべての、人を育てる立場の方に、観てほしい映画です。

すべての子供に居場所がある学校を作りたい。

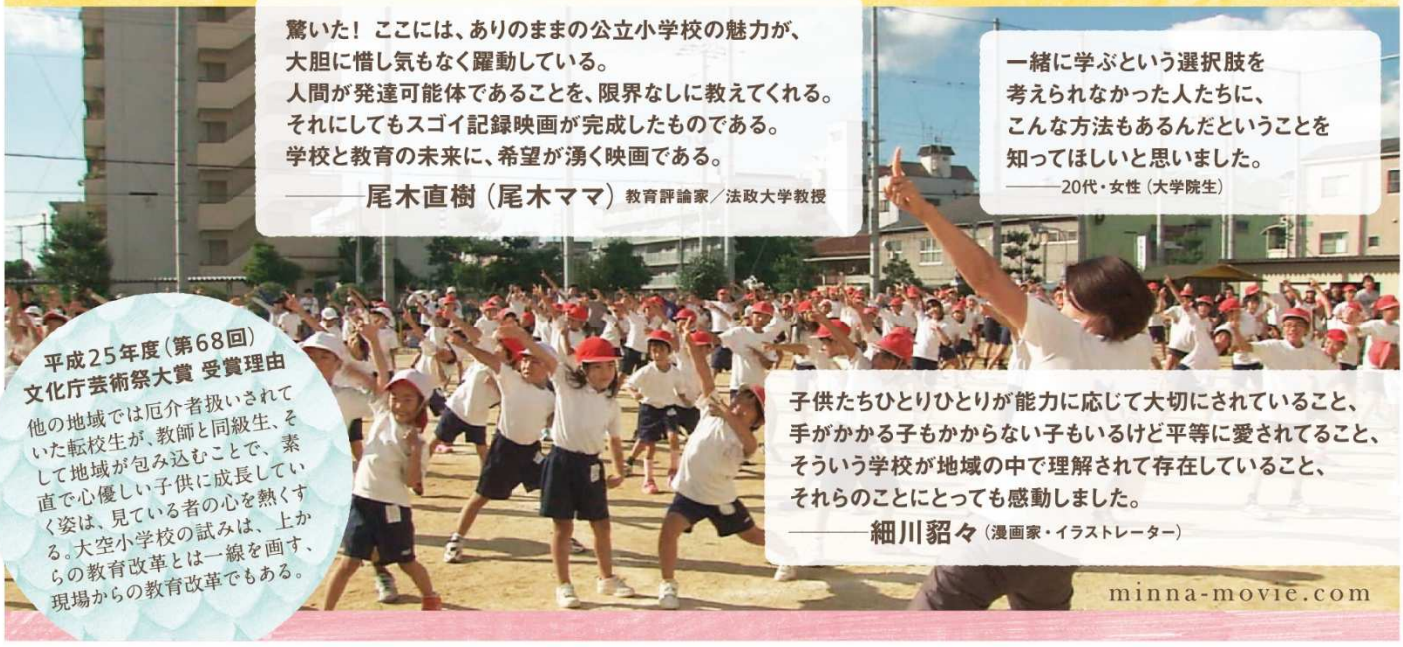
大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる発達障害がある子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もいっしょになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所をみつけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校してくるようになりました。

学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わっていく。

このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。

映画は、日々生まれかわるように育っていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よろこび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画館で「学校参観」してみませんか。



驚いた！ ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、
大胆に惜し気もなく躍動している。
人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。
それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。
学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。
——尾木直樹（尾木ママ）教育評論家／法政大学教授

一緒に学ぶという選択肢を
考えられなかった人たちに、
こんな方法もあるんだということを
知ってほしいと思いました。
——20代・女性（大学院生）

平成25年度（第68回）
文化庁芸術祭大賞 受賞理由
他の地域では厄介者扱いされていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。

子供たちひとりひとりが能力に応じて大切にされていること、
手がかかる子もかからない子もいるけど平等に愛されてること、
そういう学校が地域の中で理解されて存在していること、
それらのことにとっても感動しました。
——細川貂々（漫画家・イラストレーター）

minna-movie.com

本庄特別支援学校は、県内県立学校初「コミュニティ・スクール」となりました。

——— 地域と共にある学校づくりを目指します。———